下水道事業特別会計予算
前年比五・九%増の四億一、一〇〇万円に

横越村の下水道事業は、昭和五十四年に事業着手し、昭和五十九年十月より供用開始を行ってきました。

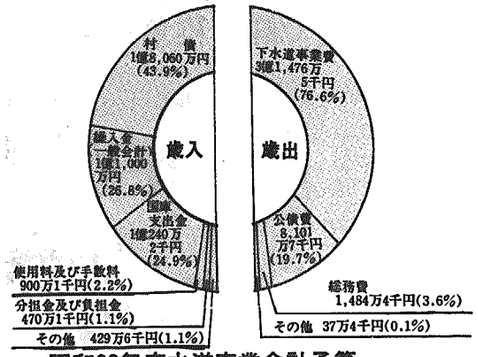
昭和六十一年度末に於ける下水道処理可能面積三十五ha、処理可能人口一千三百人、処理可能戸数三百戸で、このうち水洗化人口五百六十人、戸数で百六十戸、供用開始済区域内に於ける水洗化率は四三%となりました。

昭和六十二年度予算総額は、四億一千百万円となり、前年に比べ二千三百万円の増、比率で五・九%の増となっています。

予算内訳としては、事業費三億円、その他維持管理、公債費等で一億一千百万円を計上し、主な事業内容は、前年に引き続いて、二本木地区の整備を図るため二本木汚水幹線工事及び横越地区の処理区域内の整備拡大を図るため阿賀用水路沿の区間を主体にして工事を進めます。

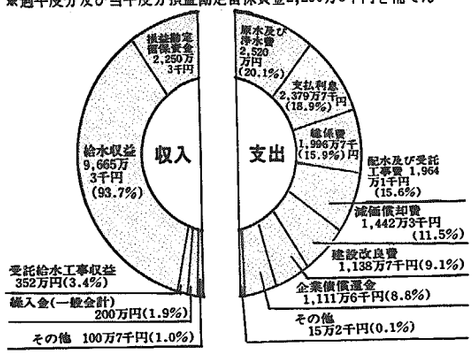
また、その他二本木区域内の管渠及びポンプ場の実施設計委託等を発注します。

昭和62年度下水道事業特別会計
4億1,100万円



昭和62年度水道事業会計予算
1億2,568万3千円

※過年度分及び当年度分損益勘定留保資金2,250万3千円を補てん



水道事業会計予算
漏水防止に努め効率的な運営を

昭和六十二年度水道事業会計予算は、業務の予定量を給水栓数二千百六十二栓、給水人口八千八百八十三人年間総給水量を九十一万七千八百八十㎥と見込んで編成されています。

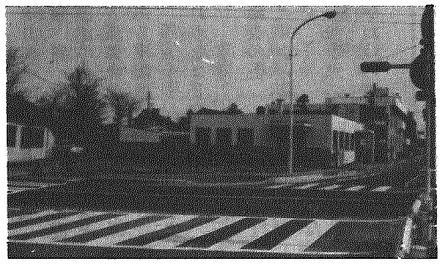
収入は、収益的収入で一億三百十八万円を予定しています。

支出は、収益的支出で一億三百十八万円、資本的支出で二千二百五十万三千円、合計一億二千五百六十八万三千円を予定しています。

差し引き二千二百五十万三千円の不足となりますが、その不足額は過年度分及び当年度分の損益勘定留保資金で補てんすることになっています。

当年度の主な事業としては、焼山地区漏水防止工事七十六ヶ所六百万円、配水管布設替工事二百八十m一千万円を施工します。

交差点が明るく安全に
角地は郵便局駐車場に



数年前から懸案になっていた都市計画道路横越中央線(郵便局曲り角)の拡幅改良工事が、地権者の協力を得て昨年十一月下旬に完成されました。

今まで中学生をはじめ郵便局利用者等や左折車両の危険、不便が解消され人と車の通行が大変スムーズになり、明るい安全な交差点となりました。

また、この改良で空地になった角地は、郵政互助会が、村の発展に備え局舎用地として買収し当面は駐車場等にあて郵便局利用客のサービス向上を図ることとなりました。

家庭教育学級生募集

▽目的　保育園児を持つ母親を対象に家庭教育の知識・技能・態度を学習する。

▽開催期日　62年6月～63年3月

▽ところ　横越村公民館

▽対象者　親・祖母及び希望者

▽学習方法　講議・実技

▽申し込み　5月15日まで公民館へ

家庭看護教室受講者募集

近年、寝たきりの方が増えています。そこで、寝たきりの方々に気持ちよく過ごして頂くために、次のとおり家庭看護教室を開催します。介護の技術を習得して、よりよい看護をしてみませんか。

対象者
寝たきりの方を介護している人及び介護技術などの習得を希望する人

実施日時及び実施内容
1コース2日間

第一日目
昭和62年6月8日(月)
午前9時30分から午後3時30分まで
○お年寄りの理解
○シーツ・ねまき・オムツの交換

第二日目
昭和62年6月18日(木)
午前9時30分から午後3時30分まで
○お年寄りの食事
○床ずれの予防
○看護用具の工夫等

場所
横越村公民館

募集人数
○2日間受講できる人　20名(先着順)

申し込み
5月20日迄に役場保健福祉課に申し込んで下さい。

犯罪を　見たら　聞いたら　一一〇番

昭和62年度特別会計予算

4月号で一般会計予算をお知らせしましたが、当村では一般会計のほかに、下水道、国民健康保険、老人保健、農業共済の各事業が特別会計制度、水道が企業会計制度になっています。これら特別会計予算について、それぞれお知らせします。

国民健康保険特別会計予算
前年比三%増の四億二、五六三万九千円に

昭和六十二年度国民健康保険特別会計予算は、前年対比で三%増の四億二千五百六十三万九千円に決まりました。

老人保健拠出金については、按分率の改正に伴い三千二百二十一万九千円減となりましたが、医療費の増加などで保険給付費が四千七百二十五万二千円増となり、差引合計で一千二百三十六万一千円増えました。

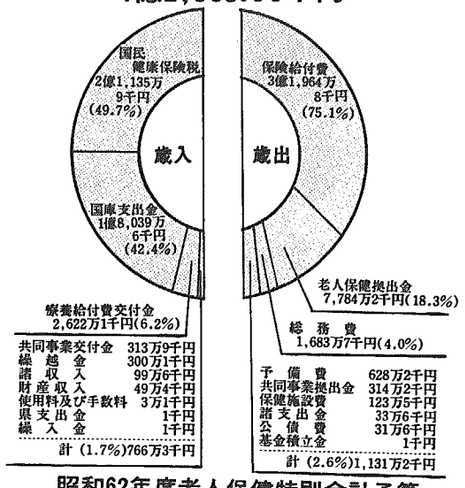
このため、皆さんから納めていただく保険税は、一世帯当たりで平均約十七万七千円(約一万八千円の増)、一人当たりで平均約五万六千円(約七千円の増)をお願いする予算となっています。

四月に発行された納付書については、前年度の保険税額をもとに、四月から七月までを暫定保険税として発行いたしました。八月には新しい税率で計算した税額から、暫定分を差し引いた精算保険税の納付書が発行されます。

国保会計は、国庫補助率の引き下げや医療費の増加などで〝台所〟は厳しい状況にあります。

皆さんから納めていただいております保険税を上げないためにも、病気の早期発見、早期治療に心がけ、医療費の節約にご協力ください。

昭和62年度国民健康保険特別会計予算
4億2,563万9千円



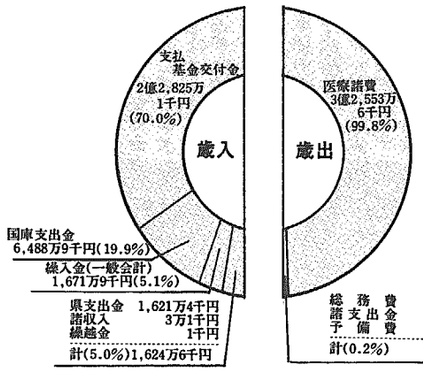
老人保健特別会計予算
一部負担金の改正により減額予算

昭和六十二年度老人保健特別会計予算は、前年比一・八%減の三億二千六百十万五千円に決まりました。

今年度の対象者は、八百八十人ですが、老人保健法の改正に伴い老人医療の一部負担金が増えたことにより、一人当たりの医療費は前年より約一万七千円減の約三十八万八千円を見込んだ予算となっています。

老人保健の歳出のほとんどは医療費となっており、それを賄う歳入は医療保険(政管健保、組合健保、船員保険、共済組合、国保)が七〇%、国が二〇%、県が五%、村が五%を負担し運営されています。

昭和62年度老人保健特別会計予算
3億2,610万5千円



農業共済事業特別会計予算
厳しい状況下で農業経営の安定を図る

昭和六十二年度農業共済事業特別会計予算は、前年比一・〇%減の一億四千五百十五万四千円に決まりました。

農業共済事業は、今年度からスタートした水田農業確立対策により、転作面積が大幅に拡大されたことに伴い、水稲共済の引受け面積の減少と、近年における家畜共済、果樹共済の引受けの伸び悩み等により、極めて厳しい状況におかれています。

こうしたなかでも、農家負担の軽減を図るため、事務費賦課単価及び損害防止事業の加入者負担額は、昨年と同額に据え置かれるとともに、引き続き損害防止事業の充実強化と損害補償を柱に農業経営の安定を図ります。

昭和62年度農業共済事業特別会計
1億4,515万4千円

(円)

	歳入 項目	歳入 金額	歳出 項目	歳出 金額
農作物共済勘定	共済掛金及び交付金	596万4千	保険料	8千
	保険金	284万9千	共済金	1,424万8千
	連合会特別交付金	19万6千	無事戻金	97万8千
	諸収入	1千	繰出金	200万
	繰越金	4,046万2千	予備費	3,223万8千
	合計	4,947万2千	合計	4,947万2千
家畜共済勘定	共済掛金	660万2千	保険料	122万5千
	保険金	578万7千	共済金	523万5千
	診療収入	218万7千	診療所費	1,134万3千
	諸収入	85万	繰出金	50万
	繰入金	12万7千	予備費	38万5千
	繰越金	313万5千		
	合計	1,868万8千	合計	1,868万8千
果樹共済勘定	共済掛金	166万	保険料	132万8千
	保険金	114万	共済金	126万8千
	連合会特別交付金	1千	無事戻金	1千
	諸収入	1千	繰出金	1千
	繰越金	206万7千	予備費	227万1千
	合計	486万9千	合計	486万9千
業務勘定	賦課金	257万4千	総務費	1,881万6千
	県支出金	985万5千	業務費	5,142万
	分担金及び負担金	4,568万9千	連合会支出金	47万2千
	提出金収入	1千	提出金払戻金	1千
	財産収入	1千	繰出金	12万6千
	繰入金	250万	財産取得費	1千
	諸収入	200万5千	諸支出金	2千
	繰越金	950万	予備費	128万7千
	合計	7,212万5千	合計	7,212万5千
	歳入合計	1億4,515万4千	歳出合計	1億4,515万4千